
災害廃棄物対策に係る今後の検討

令和 4 年 3 月 9 日

環境再生・資源循環局 災害廃棄物対策室



1. 事前の対応

- (1) 災害廃棄物処理計画の策定
- (2) 災害廃棄物処理計画の実行性向上
- (3) 災害廃棄物対策行動計画の見直し

2. 発災時の対応

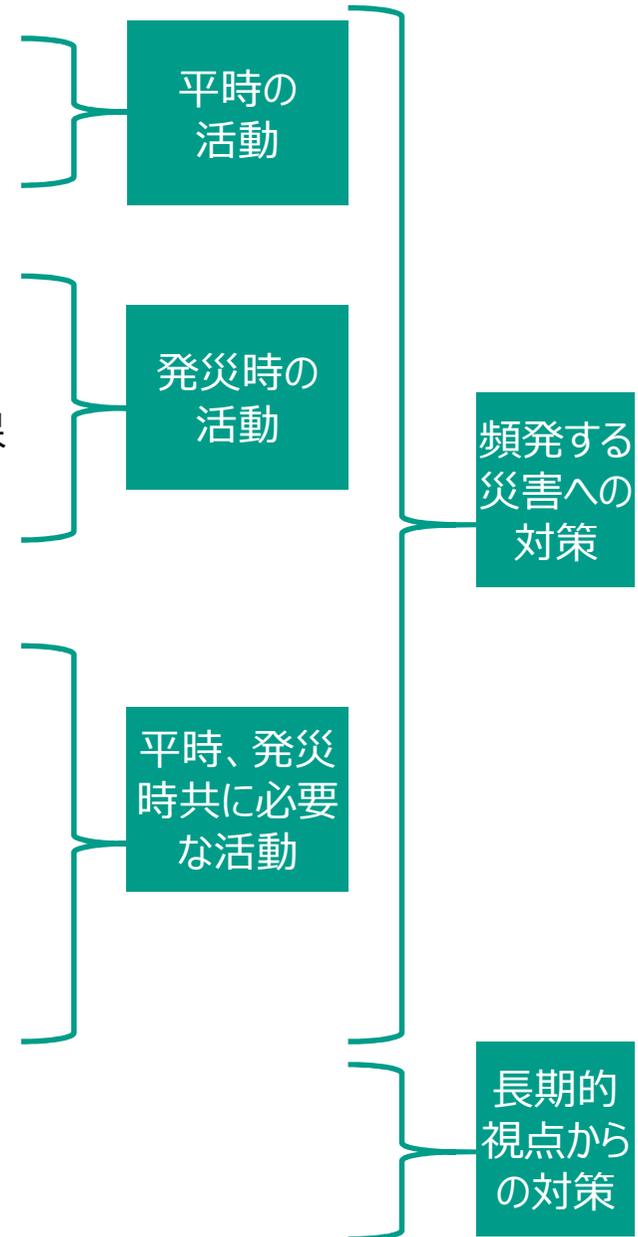
- (1) 安全及び組織体制の確保
- (2) 被害情報の収集・処理方針の判断
- (3) 生活ごみ・避難所ごみ・し尿の収集運搬体制の確保
- (4) 災害廃棄物の処理体制の確保
- (5) 継続的な一般廃棄物処理体制の確保

3. 関係者間の連携

- (1) 災害廃棄物処理支援員制度の活用
- (2) D.Waste-Netとの連携
- (3) ボランティア団体との連携
- (4) 自治体との連携
- (5) 都道府県との連携
- (6) 他省庁との連携
- (7) 省内
- (8) その他

4. 大規模災害に備えた検討課題

5. 国際貢献



1. 事前の対応



課題	今年度の実施事項	今年度の指摘事項	今後の方針
(1) 災害廃棄物処理計画の策定			
①災害廃棄物処理計画の策定促進	<ul style="list-style-type: none"> モデル事業による自治体の災害廃棄物処理計画の策定・見直し支援 	<ul style="list-style-type: none"> 都道府県などと連携しての中小規模自治体の策定率向上 水害に対する発生量推計 	<ul style="list-style-type: none"> モデル事業の継続 処理計画策定支援として、「災害廃棄物処理体制と業務」（リーフレット方式）の検討 発生量推計の精度向上に向けた検討の継続
(2) 災害廃棄物処理計画の実効性向上			
①処理計画の改善点の抽出	<ul style="list-style-type: none"> 地域間協調WGによる支援自治体、被災自治体への現状と課題ヒアリング 	<ul style="list-style-type: none"> 災害廃棄物処理計画の活用と定期的な見直し 地域間協調WGにおける自治体ヒアリング結果の活用 	<ul style="list-style-type: none"> 処理計画改定の事例収集とセミナー等による展開 地域間協調WGのヒアリング結果のアーカイブ化・マニュアル類への反映
(3) 災害廃棄物対策行動計画の見直し			
①各ブロック協議会での行動計画の見直し	<ul style="list-style-type: none"> 行動計画の見直し 		<ul style="list-style-type: none"> 継続

2. 発災時の対応



課題	今年度の実施事項	今年度指摘事項	今後の方針
(1) 安全及び組織体制の確保			
—	・モデル事業における処理計画での体制に関する記載の確認	—	・継続
(2) 被害情報の収集・処理方針の判断			
—	—	—	・SIP4D（基盤的防災情報流通ネットワーク）などの支援ツール活用可能性の検討
(3) 生活ごみ・避難所ごみ・し尿の収集運搬体制の確保			
—	・セミナーなどによる、し尿処理の重要性の周知	—	・継続

2. 発災時の対応



課題	今年度の実施事項	今年度指摘事項	今後の方針
(4) 災害廃棄物の処理体制の確保			
—	<ul style="list-style-type: none"> 仮置場の設置運営に関するグッドプラクティスのブロック協議会やセミナー等による周知 災害廃棄物の分別管理に関する事務連絡の発出 災害廃棄物（廃石膏ボード）の再生利用方法に関するセミナーの開催（3月予定） カンタンマップの導入検証 	<ul style="list-style-type: none"> 市区町村地以外の候補地を含め、必要・適当な仮置場候補地の選定への支援 仮置場候補地が災害時に仮置場として円滑に機能するための措置 民間事業者団体等との実行性ある連携への支援 	<ul style="list-style-type: none"> セミナー、事務連絡等による周知継続 カンタンマップの活用による被災時の災害廃棄物の収集支援 地域ブロック協議会における関係機関からの情報共有への働きかけ 自治体と民間事業者間の協定内容の収集とセミナー等による紹介
(5) 継続的な一般廃棄物処理体制の確保			
—	—	—	—
(6) 共通			
—	—	<p>「初動対応の手引き」などマニュアル・教育教材の活用・事後評価・改訂</p>	<ul style="list-style-type: none"> 「初動対応の手引き」などマニュアル類のセミナーによる周知や改訂 「災害廃棄物処理体制と業務」の検討（再掲）

3. 関係者間の連携



課題	今年度の実施事項	今年度の指摘事項	今後の方針
(1) 災害廃棄物処理支援員制度（人材バンク）の活用			
①研修による能力向上 ②研修受講状況のリスト化 ③支援ニーズに合致した支援体制の構築	<ul style="list-style-type: none"> 事務連絡の発出や全国市長会などにおける周知 支援実績を踏まえた支援員マニュアル作成、要綱改訂（予定） 支援員向け研修の実施（図上演習、動画による研修） 		<ul style="list-style-type: none"> 継続的な制度周知 支援員マニュアルや要綱などの改訂 実際に支援を行った支援員による講演など、定期的な研修の実施
(2) D.Waste-Netとの連携			
①平時及び発災時の連携強化（都道府県含） ②情報共有の円滑化	<ul style="list-style-type: none"> 情報交換会の開催 分科会開催の検討 カンタンマップの導入検証（再掲） 		<ul style="list-style-type: none"> 情報交換会・分科会の開催 カンタンマップの活用による被災時の災害廃棄物の収集支援（再掲）
(3) ボランティア団体との連携			
①ボランティア団体との連携強化	<ul style="list-style-type: none"> 平時、打合せ等の情報交換による顔の見える関係作り 発災時、オンライン会議による情報交換や事務連絡内容の周知 		<ul style="list-style-type: none"> 継続
(4) 自治体との連携			
①継続的な自治体職員の能力向上	<ul style="list-style-type: none"> モデル事業やセミナーによる自治体職員の能力向上 環境省職員による現地支援 人材バンクによる支援 		<ul style="list-style-type: none"> 継続

ネットワーク作り
暗黙知の共有

顔の見える関係作り
地域のレベルにおける

3. 関係者間の連携



課題	今年度の実施事項	今年度の指摘事項	今後の方針
(5) 都道府県との連携			
—	・ブロック協議会などを通じた連携強化	・都道府県と連携した自治体支援	・継続
(6) 他省庁との連携			
—	・顔の見える関係作り ・被災地支援における情報共有 ・合同チームによる被災地支援	—	・継続
(7) 省内			
①省内人材の教育 ②地方事務所間での連携	・過去の経験に基づく省内教育の実施 ・事務所連絡会の開催	—	・継続
(8) その他			
—	・災害廃棄物対策推進シンポジウムの開催	—	・継続

4. 大規模災害に備えた検討課題

課題	今年度の実施事項	今年度の指摘事項	今後の方針
(1) 災害規模、処理期間設定、処理方法の考え方			
①域内におけるリサイクル率の向上や運搬手段の確保	・技術・システム検討WGにて検討	・費用や温室効果ガス排出量の試算 ・リソースの減少・災害廃棄物のリデュースなどに関するケーススタディ等の検討	・技術・システム検討WG及び地域間協調WGにて検討
(2) 対象災害の拡大（火山など）			
—	・火山災害に関する内閣府の検討会への参画及び情報収集	・首都直下地震における被害状況の推定と対策 ・同時災害時の対応	・内閣府情報の収集継続 ・首都直下地震に関する災害廃棄物対策の検討
(3) 諸外国からの日本支援の仕組み作り			
①不足するリソースの海外からの支援体制	—	—	・大規模災害時における支援受入れ方法を検討

5. 国際貢献

課題	今年度の実施事項	今年度の指摘事項	今後の方針
(1) アジア太平洋地域における災害廃棄物対策能力の向上・国際展開			
①アジア太平洋地域での国際貢献	・アジア・太平洋地域4カ国の実態調査 ・インドネシアの災害廃棄物のガイドライン（環境林業省令）の策定に向け環境林業省担当者との協議 ・技術資料等のアーカイブ化 ・海外版人材バンク検討	—	・気候変動適応策の観点も視野に入れ、アジア・太平洋諸国における災害廃棄物対策に関する協力を継続 ・アーカイブ化資料を活用した能力向上ツールの開発